

2015 年 4 月 30 日

エフセキュア、新しい調査レポートで 恐喝型マルウェアの拡大を警告

(2015 年 4 月 23 日ヘルシンキ発 - フィンランド本社発表資料抄訳)

ユーザの金銭を奪う攻撃を仕掛けるランサムウェアとその他の脅威が引き続き拡大している状況を、新しい調査レポートで公表。

サイバーセキュリティ企業であるエフセキュアは、新しい調査レポートを公開し、無防備な携帯電話ユーザや PC ユーザから金銭を恐喝するマルウェアが増加していることを指摘しています。新しい脅威レポートによると、トロイの木馬やランサムウェアを送信するプレミアム SMS メッセージなどのマルウェアは拡大を続けており、今日、デジタルの脅威の状況において注意を要する存在となっています。

合計 574 個ある SmsSend ファミリーの既知の亜種のうち、259 種が 2014 年の下半期に確認され、SmsSend は最も急速に拡大したモバイルマルウェアのファミリーとなりました。SmsSend は、プレミアム料金の番号に SMS メッセージを送信するトロイの木馬に Android デバイスを感染させることで、犯罪者に利益をもたらします。またランサムウェアも、引き続きモバイルユーザに被害を与えました。中でも Koler および Slocker ファミリーのランサムウェアは、Android デバイスに対する上位の脅威の 1 つとして確認されました。

「ランサムウェアは、暗号化やその他のメカニズムを利用してデバイスをロックし、ユーザを閉め出します。」とエフセキュアセキュリティ研究所首席研究員のミッコ・ヒッポネンは述べています。「犯罪者は、身代金を支払わなければユーザ自身のデバイスをロックして閉め出してしまうという手口で、ランサムウェアを使ってユーザを恐喝します。仮想通貨の普及によって、犯罪者がランサムウェアを使うのは非常に容易になってきており、ランサムウェアが犯罪者にもたらす利益と利便性はより大きくなっています。エンドユーザにとって、ランサムウェアは今日最も注意すべきデジタルの脅威です。」

PC 上でも、ランサムウェアの検出件数は増加しており、今回のレポートで確認された上位 10 個の脅威に Browlock ランサムウェアファミリーが加わりました。この他に目立った上位 10 個の脅威には、Conficker/Downadup ワーム、Salinity ウイルス、さまざまな種類の Ramnit ウイルスなどが挙げられます。これらの 3 つのファミリーは、上位 10 個の脅威の全検出数のうち、合計で 55%を占めます。

また、上位 10 個に新たに加わった脅威で目立っているのは、Kilim ファミリーと呼ばれる悪意のあるブラウザ拡張です。この拡張は Facebook アカウントを狙って利用し、意図しないコンテンツを投稿したり、情報を盗んだりします。今回のレポートでも、上位 10 個の脅威のうち、11%を占めています。エフセキュアによる Kilim マルウェアの検出件数が増加した大きな理由に、Facebook から

の協力が挙げられます。両社の協力は、昨年5月に発表されており、Facebook ユーザーが安全にインターネットを利用し続けられるよう支援しています*。

ヒッポネンは、サイバーセキュリティで、攻撃者の動機を理解することが極めて重要になってきていると指摘しています。それを理解することによって、特定の攻撃に決まった組み合わせのマルウェアと手口が使われる理由が明らかになります。「攻撃者の属性を知ることが、組織が自らを守るためにできる最も重要な行動の1つであると考えています。攻撃者が誰であるかを知らずに自らを守ることはできません。」

エフセキュアのWebサイトでは、脅威レポートの全内容の公開を開始しました。このレポートには、2014年下半期におけるデジタルの脅威の状況について、新しい進展、地域別の脅威、および詳細について、より詳しい情報が記載されています。

*出典：<https://www.facebook.com/notes/facebook-security/making-malware-cleanup-easier/10152050305685766>

詳細情報：2014年下半期脅威レポート

https://www.f-secure.com/documents/996508/1030743/Threat_Report_H2_2014

*エフセキュアの社名、ロゴ、製品名は F-Secure Corporation の登録商標です。

*本文中に記載された会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。



<http://www.f-secure.com>

F-Secure – Switch on freedom

エフセキュアは、オンラインセキュリティおよびプライバシー保護を提供するフィンランドの企業です。弊社は、世界中の何百万人もの人々が、監視されることなくインターネットを楽しみ、オンラインの脅威からの安全性を提供します。弊社の存在意義は「デジタルフリーダム」のために闘うことです。この動きに参加し、自由のために闘いましょう。1988年創業のエフセキュアは、NASDAQ OMX Helsinki Ltd に上場しています。

エフセキュア株式会社は、エフセキュア社 100%出資の現地法人として設立され、以降、増収を続けながら順調に企業規模を拡大しており、2014年5月に日本法人設立満15周年を迎えました。

会社名: エフセキュア株式会社
代表取締役社長: イングヴァー フロイランド
所在地: 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-14 GS 千代田ビル 5F
設立: 1999年5月
事業内容: セキュリティ関連製品・サービスの販売およびサポート

本件に関するお問合せ先

エフセキュア株式会社

マーケティング部

Tel: 03-3556-6301 Fax: 03-3556-6295

Email: japan@f-secure.co.jp

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-14 GS 千代田ビル 5F

URL: <http://www.f-secure.com>

Blog: <http://blog.f-secure.jp>